

# ELIMINATOR® LIGHTING



## LP12HEX

ユーザーマニュアル



株式会社 サウンドハウス  
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3  
TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222  
<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)

## はじめに

この度は Eliminator Lighting LP12 HEXをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。LP12HEX は 5W Hex (RGBWA +UV) LEDを12個搭載したLEDパーライトです。本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に末永くお使いいただくため、ご利用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

## 基本仕様

- LED: 12 x 5W HEX LED (RGBWA+UV: 赤・緑・青・白・アンバー+UV)
- ビーム角: 25度
- 紫外線波長: 395~400nm
- DMXチャンネル: 4または8(選択可能)
- 動作モード: 自動、サウンドアクティブ、プライマリ/セカンダリモード
- 調光/ストロボ: 0~100%調光、可変ストロボ
- 操作パネル: LEDディスプレイ付き4ボタンメニュー
- 付属品: シザーリング
- DMX端子: 3ピンDMX入出力
- 電源端子: IEC入出力
- 消費電力: 最大54W
- 対応電圧: AC100V、50/60Hz
- ヒューズ: F2A 250V
- 尺寸(長さ×幅×高さ): 266mm × 267mm × 73mm
- 重量: 1.2kg

## 安全上のご注意および使用ガイドライン

本機器を安全かつ円滑にご使用いただくために、本マニュアルに記載されたすべての指示およびガイドラインを必ずお守りください。本マニュアルの内容を無視した使用により生じた怪我や損害について、一切の責任を負いません。

設置作業は、必ず資格を有する専門技術者が行ってください。設置には、製品に付属の純正リギング部品のみをご使用ください。

本機器および付属の取り付け部品に対するいかなる改造も、製造元の保証を無効とし、損傷や人身事故のリスクを高めます。

## 紫外線(UV)放射に関する警告

### 紫外線(UV)放射への曝露の危険性あり！

本機器は、395nm～400nmの波長域において高強度の紫外線を放射します。

### 使用時の注意事項

- 適切な目および皮膚の保護具を着用してください。
- 外部カバーや保護レンズが破損または欠損している状態での使用は避けてください。
- 紫外線光を直接見たり、光を集光する可能性のある光学機器で観察しないでください。
- 長時間の曝露を避けてください。
- 白色の衣類の着用や、皮膚へのUV塗料の使用は避けてください。
- 3.3メートル未満の距離での目および皮膚への直接曝露は避けてください。
- 眼疾患、日光過敏症、または光感受性のある薬剤を使用している方は、不快感を覚える可能性があります。

## 保守・修理に関する注意事項

- 本機器内部にユーザーが修理可能な部品はありません。
- ご自身での修理は行わないでください。修理を試みた場合、メーカー保証は無効となります。
- 改造や安全指示の無視によって生じた損害は、保証の対象外となり、修理請求も受け付けられません。

## 使用上の注意事項

- 作動中のライトには絶対に触れないでください。高温になる場合があります。
- メンテナンスの際は必ず主電源から切り離してください。
- 必ず同一仕様のヒューズで交換してください。
- 可燃性の物質を本機器の近くに置かないでください。
- 使用中は、機器を可燃物の近くに設置しないでください。
- 屋内・乾燥した場所でのみご使用ください。雨や湿気にさらさないでください。
- 光源を直接見ないでください。網膜損傷の危険があり、失明を引き起こす可能性があります。光に敏感な方は、てんかん発作を起こす可能性があります。
- 付属の電源コードは、本製品専用となります。本製品をご利用の際は、必ず専用の電源コードをご利用ください。

## 設置・運用に関する注意事項

- 機器の設置および操作には、十分な知識と経験が必要です。知識のない方や未経験者による操作は行わないでください。
- 機器を振ったり、無理な力を加えたりしないでください。
- 電源コードが擦り切れたり、折れ曲がったり、損傷している場合は使用しないでください。必ず同等の定格を持つ電源コードに交換してください。
- 電源コードのアース端子(接地ピン)を取り外したり、破損させたりしないでください。
- 機器の分解や取り外しは行わないでください。内部にユーザーが修理可能な部品はありません。
- 清掃やランプ交換の際は、必ず主電源から切り離してください。
- 設置場所には十分な換気が確保されていることを確認してください。
- 電源コードは、踏まれたり挟まれたりしないよう、安全に配線・固定してください。
- 長期間使用しない場合は、電源コードを取り外してください。
- リギングには、本マニュアルで推奨されているハードウェアのみを使用してください。
- サービスのために機器を輸送する際は、必ず元の梱包材を使用してください。

## サービスが必要な場合

以下のような場合は、必ず資格を有するサービス担当者による点検・修理を受けてください：

- 電源コードまたはプラグが損傷している場合
- 機器に物が落下した、または液体がこぼれた場合
- 雨や湿気にさらされた場合
- 機器が正常に動作しない、または性能に著しい変化が見られる場合

## メンテナンスガイドライン

メンテナンス作業を行う前に、必ず電源を切ってください。

### 清掃について

適切な機能の維持、光出力の最適化、機器の寿命延長のために、定期的な清掃を推奨します。清掃の頻度は、機器の使用環境によって異なります。湿気の多い場所や、煙の発生する場所、また、特に汚れやすい環境では、筐体や光学部品に汚れが蓄積しやすくなります。

- 外装および前面レンズは、20日ごとを目安に柔らかい布で清掃してください。
- 汚れや異物の蓄積を防ぐため、定期的な清掃を心がけてください。
- アルコール、溶剤、アンモニア系クリーナーは絶対に使用しないでください。

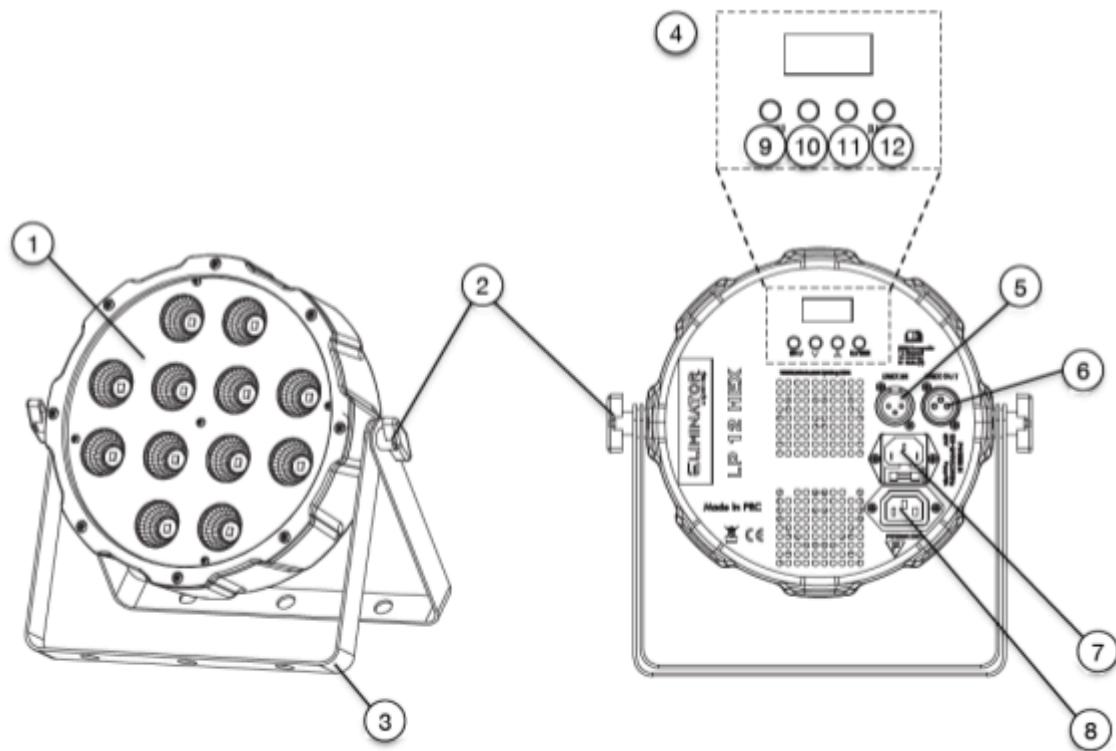
### メンテナンスについて

機器の正常な動作と寿命延長のため、定期的な点検を推奨します。本機器にはユーザーが修理可能な部品は含まれておりません。その他のサービスに関しては、販売店、又は正規代理店までご相談ください。

### 定期点検時の確認項目：

- 3か月ごとに、電気技術者による詳細な点検を行い、回路接点の状態を確認し、過熱を防止してください。
- すべてのネジおよび固定具が確実に締め付けられていることを確認してください。緩んだネジは通常の動作中に脱落し、大きな部品の落下による損傷や怪我の原因となる可能性があります。
- 筐体、レンズ、リギングハードウェア、リギングポイント(天井、吊り下げ部、トラスなど)に変形がないか確認してください。変形があると、機器内部に埃が侵入する可能性があります。また、損傷したリギングポイントや固定されていないリギングは、機器の落下を引き起こし、重大な人身事故につながる恐れがあります。
- 電源供給ケーブルに損傷、素材の劣化、異物の付着がないか確認してください。

## 各部の名称



1. LP12 HEX	5. 3-pin DMX 入力	9. Menu ボタン
2. 調整用ノブ	6. 3-pin DMX 出力	10. Down ボタン
3. マウントブラケット	7. 電源入力	11. Up ボタン
4. LCEスクリーン	8. 電源出力	12. Enter ボタン

## インストレーションガイドライン

### 可燃性物質に関する警告

装置は可燃性物質や火薬類から 最低 1.5m 離して設置してください。

### 電気接続

すべての電気接続や設置作業は、電気技師が行う必要があります。資格を持たない方は、設置をしないでください！

### 吊り下げ設置(リギング)

吊り下げ設置には、作業荷重限界の計算、使用する設置資材の選定、設置資材やモーターの定期的な安全点検など、高度な経験が必要です。これらの資格や経験がない場合は、設置を試みないでください。不適切な設置は人身事故につながる恐れがあります。

- 装置を金属トラス、構造物、または天井に吊り下げ／取り付ける前に、専門の設置業者に相談し、対象のトラス／構造物／天井が照明器具、クランプ、ケーブル、付属品の総重量を安全に支えられるか確認してください。
- 取り付け穴に適合するネジやアンカーボルト(別売)を必ず使用してください。
- 追加の安全対策として、歩行経路、座席エリア、または無関係な人が触れられる場所を避けて設置してください。
- 装置は必ず二次的な安全装置(オプションのセーフティケーブルなど)で確実に固定してください。
- 設置、取り外し、または整備の際には、装置の真下に立たないでください。

### 設置方法

- 本体は付属の取り付けブラケットに、別売のマウンティングクランプを使用して固定してください。
- 動作中の振動や滑りを防ぐため、必ずしっかりと固定してください。
- 装置は必ず専門業者によって設置され、人が手の届かない場所に設置してください。

### 電気接続の防水処理

すべての接続部やエンドキャップは、非導電性の絶縁グリース(一般的な電材店で入手可能)で確実に密封し、水の浸入・結露・腐食を防止してください。

## システムメニュー

メニュー	サブメニュー	概要
Addr	A001 - A512	DMX512 アドレス、チャンネルモード設定 (6/8/10 チャンネルモード)
ASC-	AS00 - AS12	ジャンプチェンジモード/スピード
ACC-	AC00 - AC12	パルスチェンジモード/スピード
FAde	FA00 - FA12	フェードチェンジ/スピード
SOUF	SF00 - SF12	サウンドアクティブ / パルスモード
rL--	rL00 - rL12	RGBW + UV ディマーモード
gL--	gL00 - gL12	RGBW + UV ディマーモード
bL--	bL00 - bL12	RGBW + UV ディマーモード
uL--	uL00 - uL12	RGBW + UV ディマーモード
yL--	yL00 - yL12	RGBW + UV ディマーモード
PL--	PL00 - PL12	RGBW + UV ディマーモード
FLAS		<u>Flash / Strobe speed</u>
	FL00	Off
	FL01 - FL03	スピード 遅い → 速い
	FL04 - FL06	スピード 遅い → 速い
	FL07 - FL09	スピード 遅い → 速い
	FL10 - FL12	スピード 遅い → 速い

## 操作手順

### DMXモード

この機能を使用すると、標準的な DMX 512 コントローラーで照明器具を個別に制御できます。DMXコントローラーを使用することで、ユーザーは自分のニーズに合わせたプログラムを自由に作成できます。LP12 HEX には複数のDMXチャンネルモードがあります。DMX特性と値については別表をご確認ください。

1. フィックスチャをDMXモードで動作させるには、MENU または UP/DOWN ボタンを押して「Addr」が表示されるまで進め、ENTERを押します。画面に「AXXX」が表示されます。「XXX」は現在のアドレスを示します。UP/DOWN ボタンで希望のDMXアドレスを選択してください。
2. ENTERを再度押して希望のDMXチャンネルモードを選択します。UP/DOWN ボタンで希望のモードを探してください。
3. 希望のDMXアドレスとチャンネルモードを選択したら、ENTERを押し、XLR接続を介して標準DMXコントローラーに接続してください。

## ジャンプチェンジモード

1. フィクスチャを接続し、MENU または UP/DOWN ボタンを押して「ASC-」が表示されるまで進めます。
2. ENTER ボタンを押してジャンプ速度を調整します。UP/DOWN ボタンで速度を設定してください。
3. 速度は「AS00」(最も遅い)から「AS12」(最も速い)まで調整可能です。

## パルスチェンジモード

1. フィクスチャを接続し、MENU または UP/DOWN ボタンを押して「ACC-」が表示されるまで進めます。
2. ENTER ボタンを押してパルス速度を調整します。UP/DOWN ボタンで速度を設定してください。
3. 速度は「AC00」(最も遅い)から「AC12」(最も速い)まで調整可能です。

## フェードモード

1. フィクスチャを接続し、MENU または UP/DOWN ボタンを押して「FAde」が表示されるまで進めます。
2. ENTER ボタンを押してフェード速度を調整します。UP/DOWN ボタンで速度を設定してください。
3. 速度は「FA00」(最も遅い)から「FA12」(最も速い)まで調整可能です。

## サウンドアクティブ・パルスマード

1. フィクスチャを接続し、MENU または UP/DOWN ボタンを押して「SOUF」が表示されるまで進めます。
2. ENTER ボタンを押して音感度を調整します。UP/DOWN ボタンで感度を設定してください。
3. 感度は「SF00」(最も低感度)から「SF12」(最も高感度)まで調整可能です。

## RGBW + UV ディマーモード

1. フィクスチャを接続し、MENU または UP/DOWN ボタンを押して「rL」「gL」「bL」「uL」「yL」または「PL」が表示されたら ENTER を押します。
2. UP/DOWN ボタンで出力強度を調整します。調整が終わったら ENTER を押してください。

## フラッシュ／ストロボモード

1. 色を調整した後、MENU ボタンを押して「FLAS」が表示されるまで進め、ENTER を押すことでストロボを有効化できます。
2. UP/DOWN ボタンでフラッシュ／ストロボ速度を調整してください。速度は「FL00」から「FL12」まで調整可能です。

## DMX チャート

DMX CHANNELS / VALUES / FUNCTIONS				
Channel Mode (6, 8 or 10 Channel)			Value	Function
6 Channels	8 Channels	10 Channels		
	Channel 1	Channel 1	0-255	マスターディマー (0-100%)
Channel 1	Channel 2	Channel 2	0-255	ディマー 赤 (0-100%)
Channel 2	Channel 3	Channel 3	0-255	ディマー 緑 (0-100%)
Channel 3	Channel 4	Channel 4	0-255	ディマー 青 (0-100%)
Channel 4	Channel 5	Channel 5	0-255	ディマー 白 (0-100%)
Channel 5	Channel 6	Channel 6	0-255	ディマー アンバー (0-100%)
Channel 6	Channel 7	Channel 7	0-255	ディマー UV (0-100%)
		Channel 8	0-15	機能なし
			16-75	ジャンプチェンジモード/スピード
			76-135	パルスチェンジモード/スピード
			136-195	フェードチェンジ/スピード
			196-255	サウンドアクティブ / パルスモード
		Channel 9	0-255	サウンドアクティブ パルスモード スピード / 感度
		Channel 8	Channel 10	<u>フラッシュ / ストロボスピード</u>
				0-5 Off
				6-69 スピード 遅い → 速い
				70-129 スピード 遅い → 速い
				130-255 スピード 遅い → 速い

## トラブルシューティング

### ライトが点灯しない場合

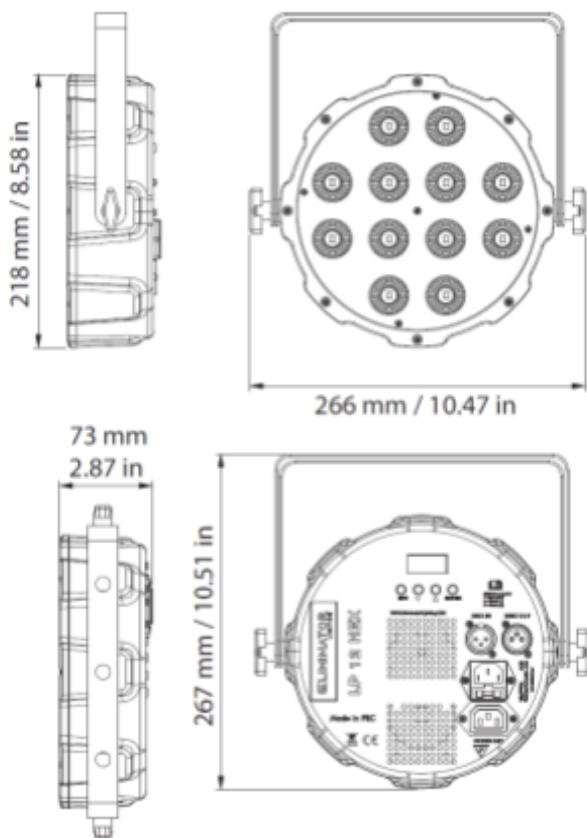
1. AC電源コードが破損していないか、切れていないか確認してください。
2. 接続されているACコンセントを制御するブレーカーが落ちていないか確認してください。
3. 電源の接続部分が緩んでいないか確認してください。

### DMXに反応しない場合

1. DMXケーブルが正しく接続され、正しく配線されているか確認してください。
2. すべてのケーブルが正しいコネクターに接続されているか確認してください。

上記の方法でも解決しない場合は、販売店、または国内代理店にお問い合わせください。

## 寸法図



**ELIMINATOR**  
LIGHTING